

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[ビデオストリーミングトラフィックを検出する](#)

[アプリケーション フィルターの使用](#)

[ビデオストリーミングトラフィックの記録](#)

概要

ネットワークのビデオトラフィックを検出するために、FireSIGHT システムのアクセスコントロール 機能性および URL フィルタリング 機能を使用できます。この資料に FireSIGHT システムをこのために設定する方法を記述されています。

前提条件

要件

この資料に関する手順はコントロール ライセンスおよび URL フィルタ ライセンスが FireSIGHT Management Center でインストールされていることを必要とします。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のハードウェアとソフトウェアのバージョンに基づくものです。

- FireSIGHT 管理センター
- ソフトウェア バージョン 5.2 以降

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

ビデオストリーミングトラフィックを検出する

アプリケーション フィルターの使用

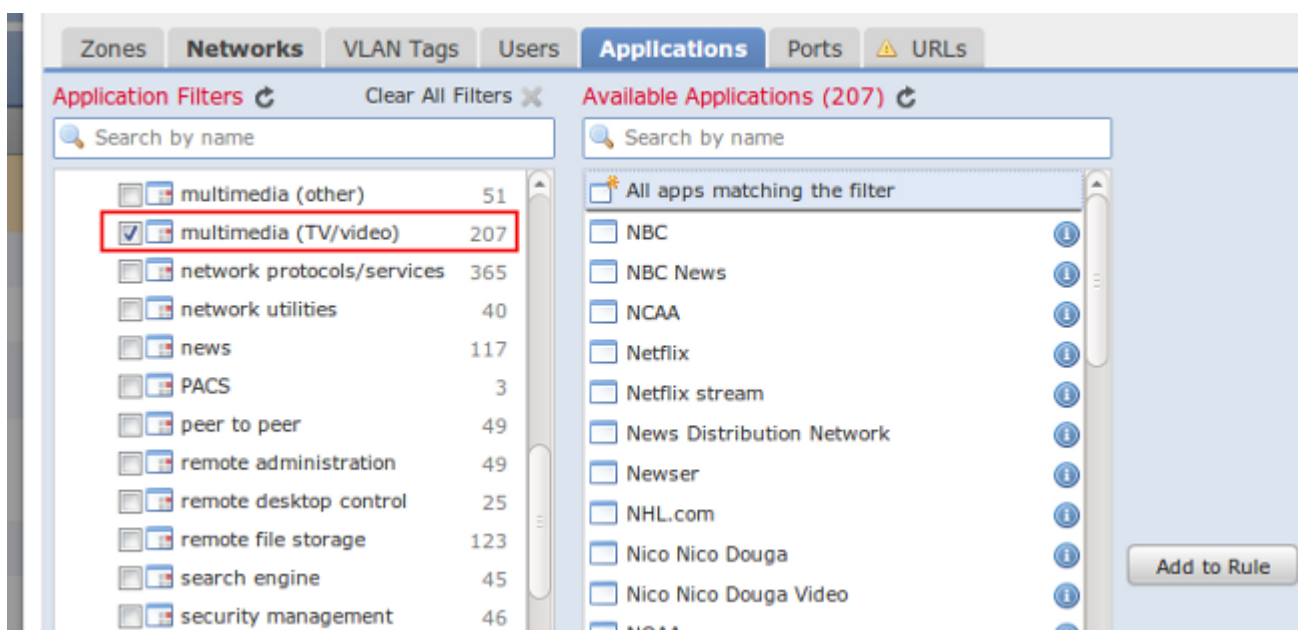
アクセスコントロール ポリシー 機能性はトラフィックがべきであるブロックされたか、信頼されるか、または検査されるかどうか確認するのにフィルタとしてアプリケーションタイプを使用することを可能にします。ビデオ ストリーミング トラフィックをアプリケーション フィルターを使用して検出するために、下記のようにステップに従って下さい:

ステップ 1: 環境のための適切なゾーン、ネットワークおよび処理を使用してアクセスコントロール ルールを作成して下さい。

ステップ 2: **Applications** タブを選択して下さい。 **アプリケーション フィルター** セクションで多くの可能性のある選択を見つけます。

手順 3: **アプリケーション フィルター** セクションに、見つけますフィルタを 200 の利用可能なアプリケーション上のマルチメディア (TV/video) と、指名されるスクロールして下さい。 1 アプリケーション、またはアプリケーションすべてを一度に選択できます。このフィルタのすべてのアプリケーションを選択するために、**フィルタと一致するアプリケーション**を『All』を選択し、ボタンを支配するために『Add』をクリックして下さい。

ヒント: アプリケーションについて理解しておくのを助けるために各アプリケーションの権利である *Info* アイコンをクリックして下さい。それはアプリケーションを記述し、各アプリケーションの危険性、型、ビジネス検索能力、等を与えます。



ステップ 4: また**アプリケーション フィルター** セクションの下にある**タグ** カテゴリを表示したい場合もあります。 **マルチメディア (TV/video)** カテゴリにリストされていなかった追加することを望む他のどのアプリケーションのための供給、**ビデオ会議**、**UDP プロトコル**および**ウェブ画像も流す共有ビデオ**のようなさまざまなタグを見つけます。

ステップ 5: 管理対象装置にアクセスコントロール ポリシーを保存し、再適用して下さい。

ヒント: 新規アプリケーション型は脆弱性データベース (VDB) 更新に追加されます。VDB バージョンを現在保存することはカテゴリ、また以前のアプリケーションに最新付加を検出することを可能にします。

URLフィルタリングの使用

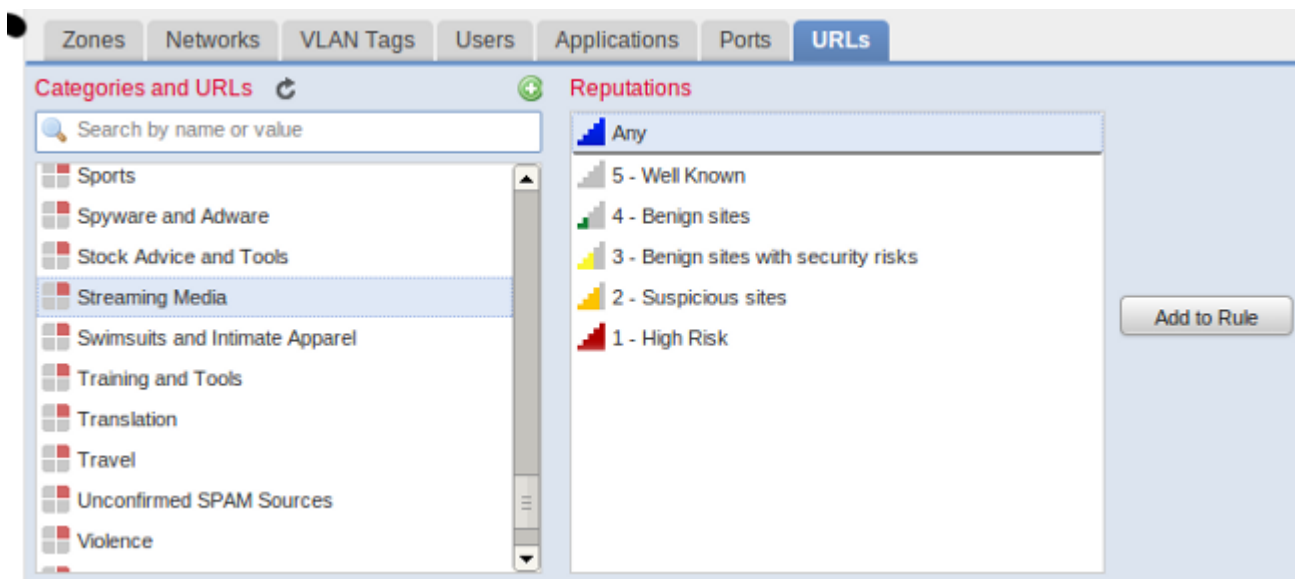
また URLフィルタリングの使用によってビデオ ストリーミング トラフィックを検出することが

できます。アクセスコントロール ルールを追加しているときそれをするために、次のステップを完了して下さい:

ステップ 1: URL タブを選択して下さい。

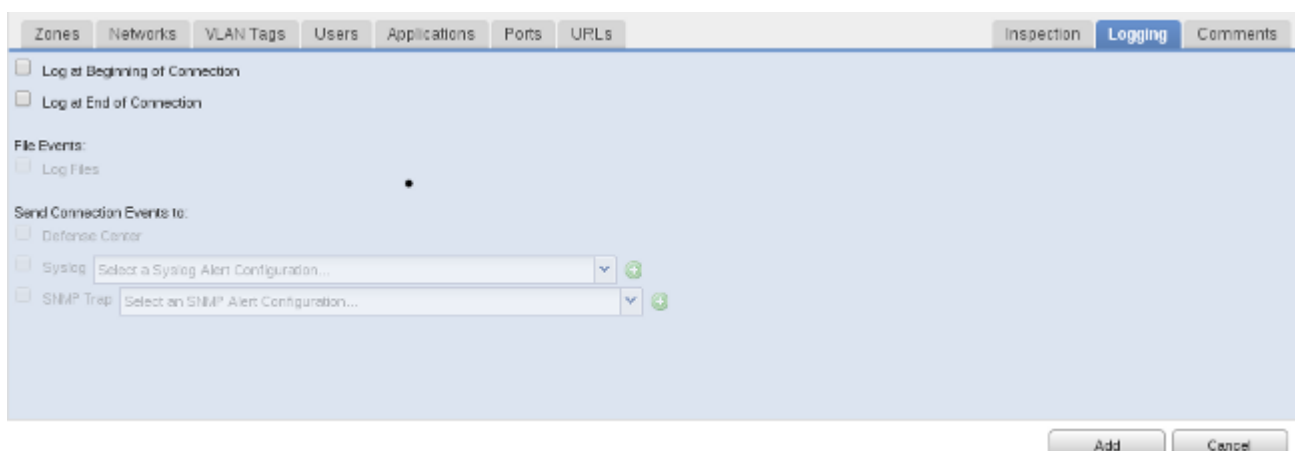
ステップ 2: ストリーミング メディア カテゴリを選択して下さい。からに高いリスク水平なそれから評判をにかかわっているメディアの、よく知られている選択できます。これは新しい URL が定期的にアップデートする必要がある URL フィルタリング データベースに追加されると同時に新しいビデオ ストリーミング トラフィックを検出することを可能にします。

手順 3: ルールを追加した後、アクセスコントロール ポリシーを保存し、管理対象装置にそれを再適用して下さい。



ビデオ ストリーミング トラフィックの記録

アプリケーションが URL フィルターを設定したら、これらの接続をトラッキングすることをロギングが可能にすることができます。それをするために、Logging タブを選択して下さい。



ビデオ ストリーミング トラフィックをブロックするアクセスコントロール ルールを設定する場合接続を記録 するために接続の始まりで『Log』を選択して下さい。接続のネットワークおよび期間に使用中のビデオ ストリーミングの種類で情報を生成するルールがほしいと思う場合接続の端に『Log』を選択して下さい。

注 UDP アプリケーションはコネクションレス型です、従って 1 時間が送信元および宛先の間にそれ以上の UDP トラフィック無しで渡るまで UDP セッションは完全考慮されません。